

ワクワク通信

お客様とイバセキを結ぶホットライン

2月号 2023



発行元：茨石商事株式会社
TEL: 0299-24-2680
http://www.ibaseki.com



凍結防止帯
2mタイプ

水道管の凍結予防に有効です！

水道管にヒーターを巻き付けて凍結を予防。サマスタートで自動でON/OFFします。

工事費込み 13,000円 / 税込
※配管の長さに応じて金額は変わります

キッチンリフォームのご紹介

タカラのチカラ&イバセキ

石岡市T様邸のキッチンリフォームです。

- ・システムキッチンにしたい
- ・内装、照明も新しくしたい
- ・吊戸棚を撤去したい
- ・キッチン付近に電源を増やしたい

そのようなご要望にお応えし、大満足頂けたリフォームのご紹介です！

美しく、機能的なマイ・キッチンへ



レンジフードもお掃除簡単
フィルター交換不要



明るく開放的なキッチンで気分上々♪
料理も楽しく、より美味しく♪

マグネット小物置きも付けました！

色々なご要望、お聞かせください！

お客様の声



システムキッチンにリフォームをして、空間がとても明るくなり以前と雰囲気がガラッと変わりました！電源を増やしていただいたことで、調理家電を使えるようになって嬉しいうえ、扉が開くタイプから引出しになったので、モノの出し入れがとてもラクになりました！

Takara standard × イバセキの工夫



担当の中村です。

ホーローパネルで人気のトレーシア。工夫した点として、大きな出窓を美観と有効活用の為、窓枠にパネルを施工しました。またキッチンのすぐ上部に電源を2カ所設置し、ミキサー等調理家電を手軽にお使いいただけます。加えて、汚れた手でも手をかざすだけで照明のON/OFFが出来るようキッチン手元灯をタッチレスにしました。このようにお客様の要望に沿ったリフォームが可能です！

新年の会合が随分と増えた今年、前日の会議が遅くなり宿泊した上野での週末の午前中、ふと立ち寄った上野公園は晴天の土曜日と言う事も有り大勢の人出で賑わっておりました。イベントも各所で行われており、帰社予定の電車の時間まで1時間余りあった私は、気分転換と芸術的スイッチが入り、予約の行列で一杯の「兵馬俑展」を諦め、久し振りに国立西洋美術館へ向かいました。すぐ入場出来ますとの案内に誘われ即座に入館することに。そこでは「ピカソ展」が開催されており、幸運にも終了日1日前でした。そこでふと思いついたのは、昔この場所で「モナリザ」を見る為に長蛇の列に並んだ若かりし頃の事です。



国立西洋美術館 ピカソ展

今を切りとる 社長エッセイ

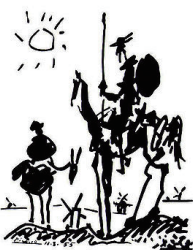
「1月の或る一日」

その当時の若者のTシャツとジーパン、長髪姿のいでたちは学生運動と三無主義の間でもがく我々年代をヒッピーや反戦フォークソングと共に時代や青春を映し出していた様に思います。

最近聞いた話の中で難解で独特な今の若者、いわゆる「Z世代」の特徴は「生まれながらデジタル漬けで育ったせい、逆にアナログ的なものを斬新と思ひ求めるように、都会で活躍するよりも地方の両親の近くで穏やかに暮らしたいと思う反面、かつての昭和の躍動感に強い憧れも持っている」という話を重ね合わせて思い出していました。

巷では昭和レトロをテーマにしたイベントが小さなブームになっておりますが、我々年代はそれを懐かしいと思ひ、彼らはそれを斬新と思う様であります。しかし時代は変われどもその時々若者には何か共通の価値観があるように思えてなりません。

そんなことを徒然と思ひながら小1時間ピカソの作品を見学し美術館を後にした時、風景と風の香りが一瞬「あの当時」に戻ったのを感じたのは気のせいだったのでしょうか？



お知らせ 茨城県LPガス料金負担軽減支援事業

茨城県より一般家庭に対してLPガス料金の補助が入ります。
 3月ご利用分に対して一世帯一律500円の値引きとなります。
 4月の検針票に記載致しますので、ご確認ください。



事業者を除く一般家庭が対象で、
 値引きの補助は1回のみです。
 ご不明な点は、茨城県のホームページ又は当社までお問合せください。

☎ 0120-41-2680

取扱い内容のご紹介！

「イバセキで出来る」を再発見！

屋根/外壁塗装



無料診断行います！

太陽光発電&蓄電池



システム設計
 施工
 パネル
 パワコン
 蓄電池

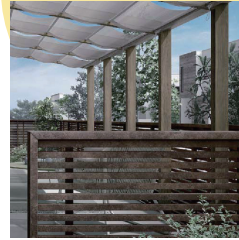
ガス
 灯油
 だけじゃない！



エクステリア



玄関ドア交換
 サッシ・内窓施工
 フェンス
 カーポート
 外構工事全般



介護リフォーム



手すり
 バリアフリー

水廻り



もちろんガス器具も！



住まい全体のトータルリフォームから、日常のお困りごとまで！
 イバセキにまるっとご相談下さい！ ☎ 0120-41-2680

安良川八幡宮（やすらがわはちまんぐう）は、茨城県高萩市にある神社で、「はちまんさま」として親しまれている。御祭神は、神功皇后（息長帯比賣命）、応神天皇（誉田別命）、日女大神。参拝すれば、御朱印を頂くこともできる。

平安時代中期には第6代花山天皇の御宇、藤原左京大夫が勅宣を奉り、寛和元年（985年）に、京の石清水八幡宮の御分霊を奉遷したのが始まりとされる。歴史は古く1000年を超す歴史があり、明治14年（1881年）には郷社に列し、昭和13年（1938年）には県社に昇格し、日立市から北では唯一の県社となり、近郷の総鎮守として崇敬され続けている。



平成17年に新築された拝殿

ふるさと紀行 高萩市 『安良川八幡宮』

江戸時代には、水戸藩の寺社改革「八幡潰し」では藩内百五社の八幡社のうち百一社が取り潰しとなったが、水戸八幡宮・馬場八幡宮（常陸太田市）、若宮八幡宮（常陸太田市）とともに存続した四社のうちの1社となった。本殿は、元禄年間（1688年～1704年）の建造で、平成18年（2006年）に解体復元された。平成18年には拝殿の改築も行われた。安良川八幡宮の境内にある御神木が有名で、推定年齢が樹齢1000年とも言われる『爺杉（じいすぎ）』がある。高さ42M、幹回り約10Mと県内第一の巨古木であり、『安良川の爺スギ』として、大正13年（1924）に国の天然記念物に指定されている。近年、衰えが激しくなり、県林業試験場や県教育委員会などが調査したところ、落雷が主因と考えられる樹勢の衰えが激しく、根元が大きく空洞化し、幹の5分の1しか生きていないことがわかった。枯死が進むのを放置しておく、倒木などで本殿・拝殿や参拝者への被害が考えられたため、国・県・市によって幹の先端部10Mの切除が行われ、当面の保存と延命が図られた。現在は、倒木を防ぐために幹の三方にワイヤーを張って固定されている。特殊神事として、7年に1度行われる、「塩垢籬の神事」がある。例祭において最初の鎮座地の「浜の宮」へ神幸する。